

宮前区の地域の特色

～各地区の「地区カルテ」を比較すると、いろいろ見えてきます～

子ども・高齢者の割合がもっと多いのは？

●年少人口（0歳～14歳）割合

1位 宮前中央地区

●生産年齢人口（15～64歳）割合

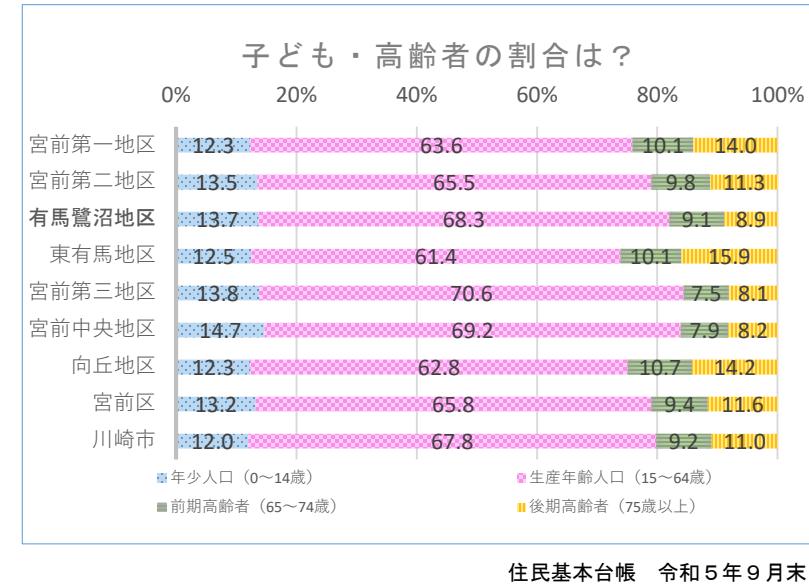
1位 宮前第三地区

●前期高齢者（65～74歳）割合

1位 向丘地区

●後期高齢者（75歳以上）割合

1位 東有馬地区



地域に住む人や建物の傾向は？①

◆ひとり暮らしが多い？家族で暮らす方が多い？

●1人世帯の割合

1位 宮前第三地区

●2人世帯の割合

1位 宮前第二地区
向丘地区

●3人世帯の割合

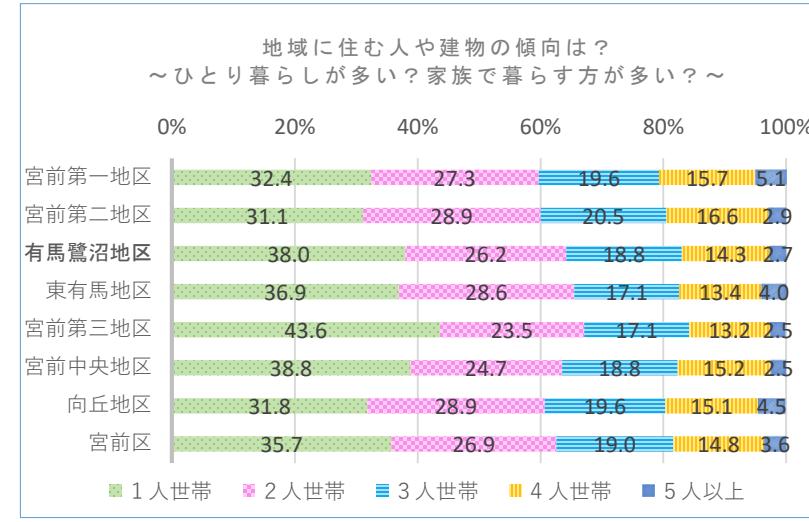
1位 宮前第二地区

●4人世帯の割合

1位 宮前第二地区

●5人以上の世帯の割合

1位 宮前第一地区



宮前区の地区カルテ



地域に住む人や建物の傾向は？②

◆長く住む人が多い？最近住み始めた人が多い？

●10年以上、長く住んでいる割合

1位 宮前第一地区

2位 向丘地区

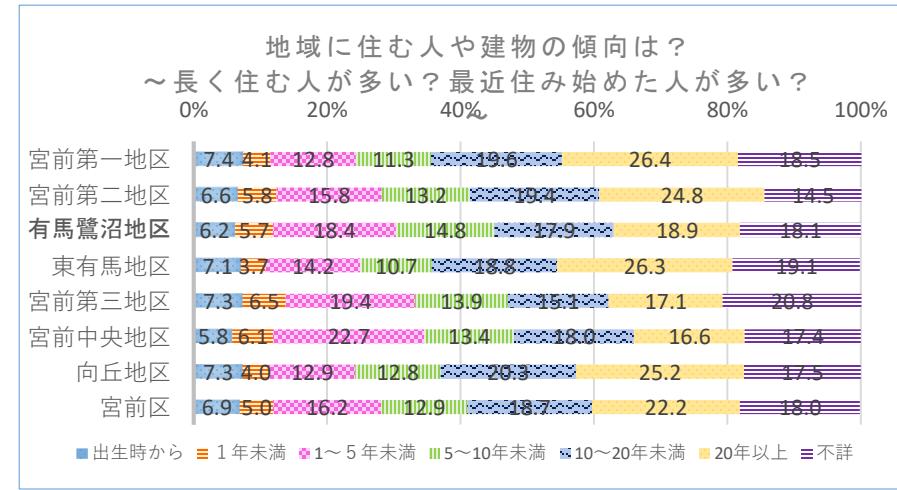
3位 東有馬地区

●住んでいるのが5年未満の割合

1位 宮前中央地区

2位 宮前第三地区

3位 有馬鷺沼地区



地域に住む人や建物の傾向は？③

◆一戸建てが多い？アパート・マンション等（共同住宅）が多い？

●一戸建ての割合

1位 宮前第一地区

2位 向丘地区

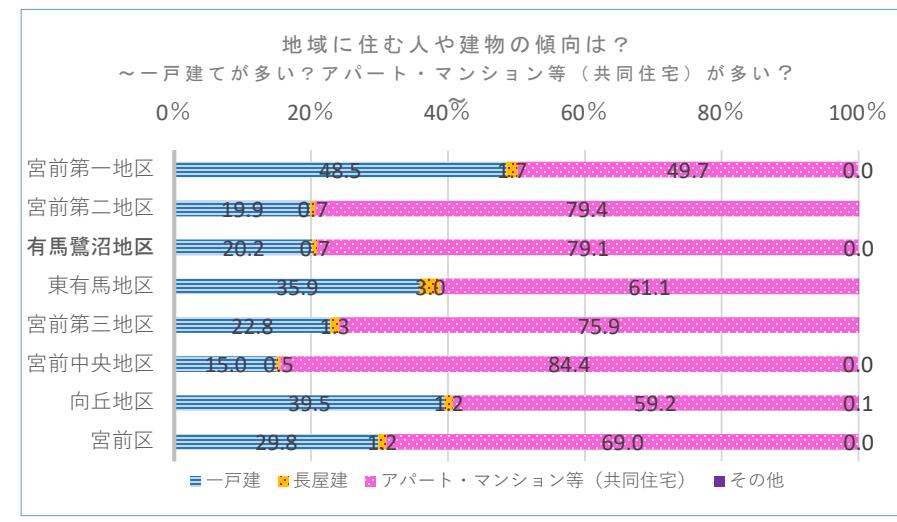
3位 東有馬地区

●共同住宅の割合

1位 宮前中央地区

2位 宮前第二地区

3位 有馬鷺沼地区



「地域に住む人や建物の傾向は？」の3つのデータをみると、10年以上長く住んでいる人が多い地区の、宮前第一地区、向丘地区では、一戸建ての割合が多く、2人世帯以上の割合も多くなっています。

反対に5年未満の住んでいる人が多い地区の、宮前中央地区、宮前第三地区、有馬鷺沼地区は、1人世帯の割合が高く、そのうち、宮前中央地区は、区内でもっともアパート・マンション等（共同住宅）の割合が多くなっています。

宮前区の地域の特色

～市民アンケート等で寄せられたご意見の紹介（高齢者）～

◆高齢者の健康状態は？

- 「とてもよい」と「まあよい」を併せた割合が多い

- 1位 宮前第二地区
- 2位 宮前中央地区
- 3位 向丘地区

- 「あまりよくない」と「よくない」を併せた割合が多い

- 1位 東有馬地区
- 2位 宮前第一地区
- 3位 宮前第三地区



令和4年度 川崎市高齢者実態調査
(介護保険の認定を受けていない65歳以上の高齢者への調査)

◆75歳以上の高齢者の運動習慣は？

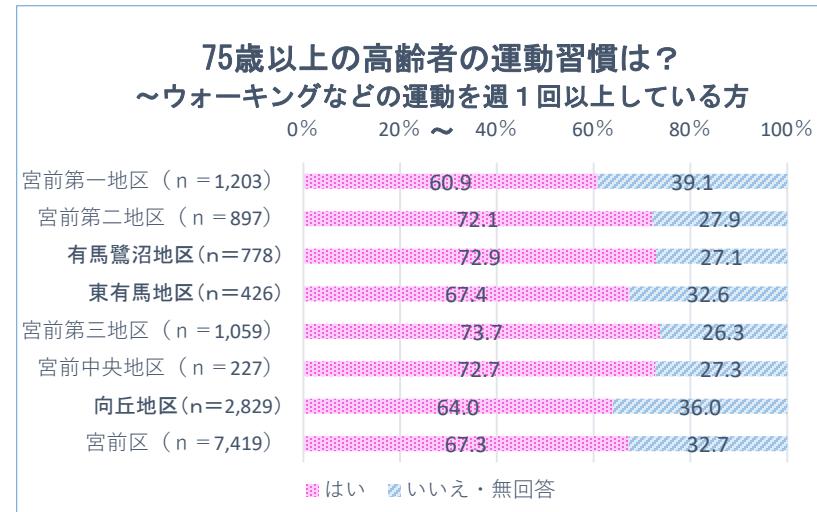
(「ウォーキングなどの運動を週1回以上している」方)

- 「はい」の割合が多い

- 1位 宮前第三地区
- 2位 有馬鷺沼地区
- 3位 宮前中央地区

- 「いいえ」の割合が多い

- 1位 宮前第一地区
- 2位 向丘地区
- 3位 東有馬地区



令和3年度 川崎市後期高齢者健康診査データ

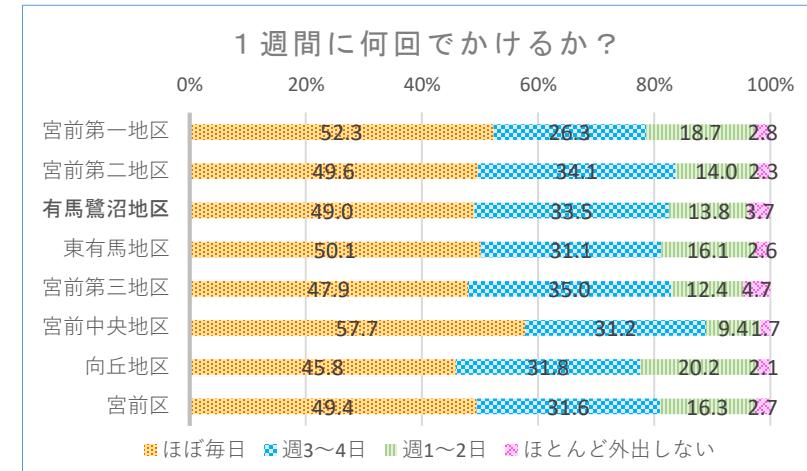
◆1週間に何回出かけるか？

- 週3日以上出かける割合が多い

- 1位 宮前中央地区
- 2位 宮前第二地区
- 3位 宮前第三地区

- 出かける割合が週2日以内の割合が多い

- 1位 向丘地区
- 2位 宮前第一地区
- 3位 東有馬地区



令和4年度 川崎市高齢者実態調査
(介護保険の認定を受けていない65歳以上の高齢者への調査)

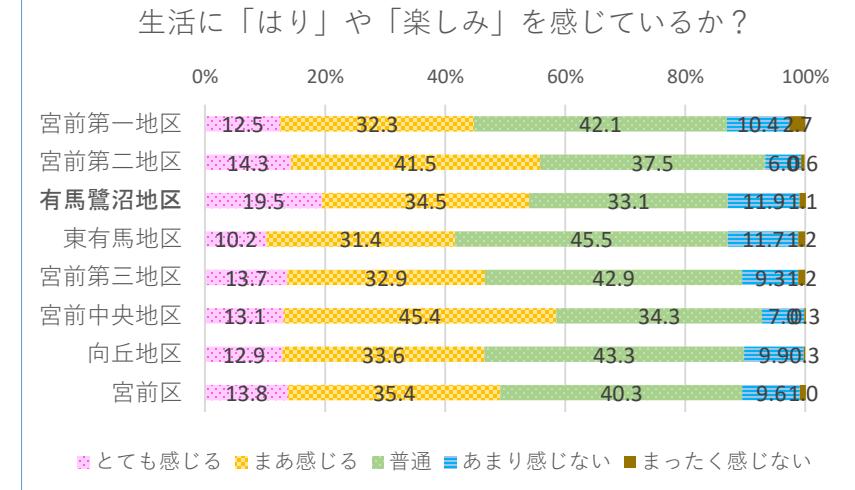
◆高齢者：生活に「はり」や「楽しみ」を感じているか？

- 「とても感じる」と「まあ感じる」を併せた割合が多い

- 1位 宮前中央地区
- 2位 宮前第二地区
- 3位 有馬鷺沼地区

- 「あまり感じない」と「まったく感じない」を併せた割合が多い

- 1位 宮前第一地区
- 2位 有馬鷺沼地区
- 3位 東有馬地区



令和4年度 川崎市高齢者実態調査
(介護保険の認定を受けていない65歳以上の高齢者への調査)

アンケートをみると、生活に「はり」や「楽しみ」を「とても感じる」と「まあ感じる」を併せた割合がもっとも多い宮前中央地区は、出かける割合が「1週間にほぼ毎日」がもっと多くなっています。

また、宮前中央地区は、健康状態が「とてもよい」、「まあよい」と併せた割合が区内で2番目に高く、毎日でかけることは、生活に「はり」や「楽しみ」を感じ、健康状態がよいと感じる秘訣といえるかもしれません。